

箇所の確認

BT2-223/BT2-224用 単軸用チャックの確認

BT2-223/BT2-224 1980年生産中止した古い機械です。

(最旧・旧) タイプ在庫なく、製作不可です。

この場合、(新) タイプ：タップチャック組+(A)取付部品で
取付可能です。

(旧)鋼球1/4 (11個使用) → (新) 鋼球5 M(14個使用) に変更して
ます。チャック取付ナットの内側の鋼球が入る溝の深さを変更して
ます。

(新)タップチャック組+ A 取付部品で取付OKです。

ブラザー専用薄型スパナをお持ちですか？

お持ちでなければ2種類必要です。

(必要部品)

602596001 タップチャック組 (1個)

602497001 チャック取付ナット (1個) A取付部品

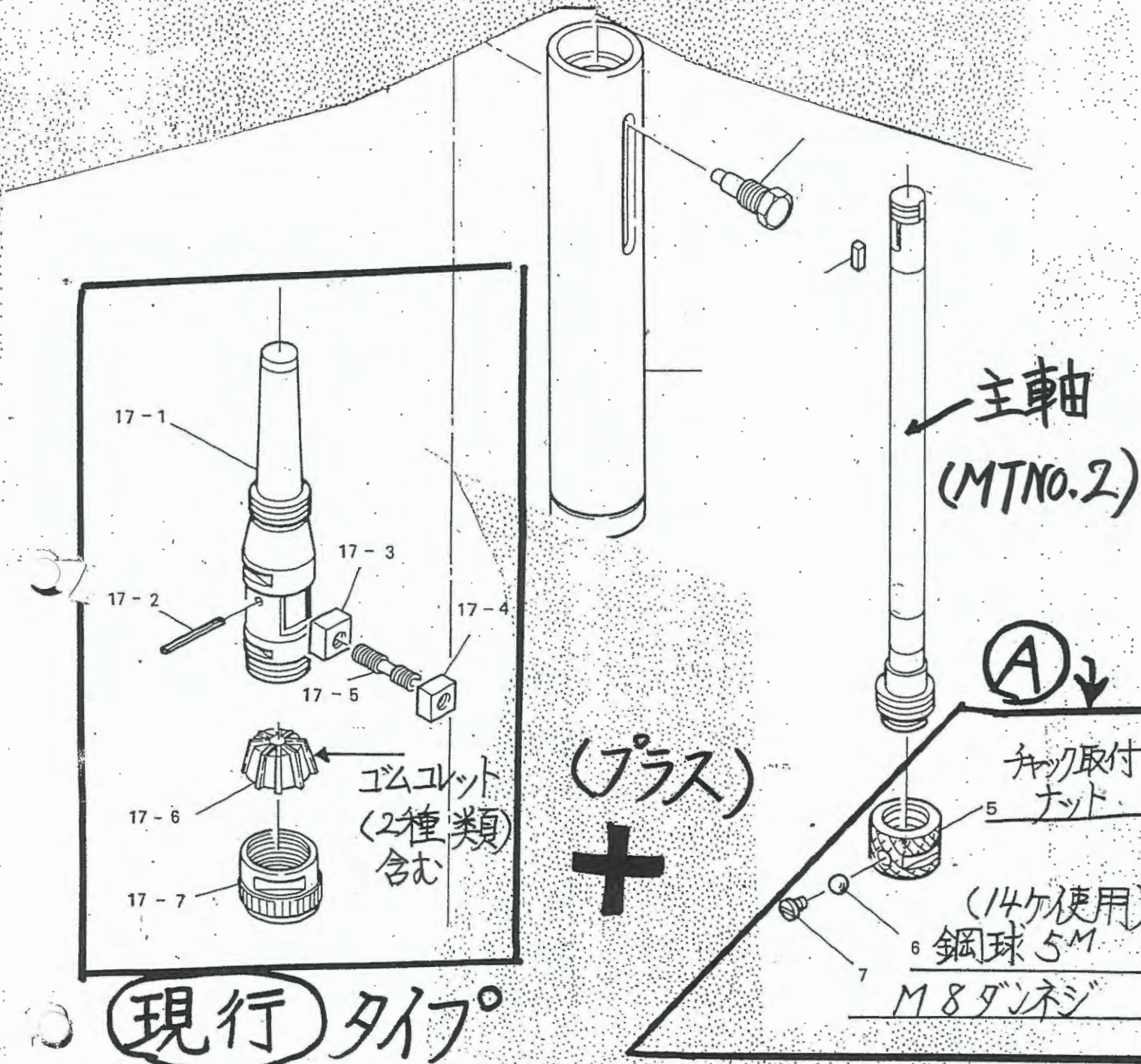
602588001 鋼球5 M (14個) A取付部品

602498001 M8ダンネジ (1個) A取付部品

602340001 両口スパナ32 x 19 (1個) 専用スパナ

602339001 両口スパナ41 x 27 (1個) 専用スパナ

専用スパナをお持ちなら不要です。



現行タイプ

17. タップチャックタミ

M5~M16迄

現行

Aは、単軸用タップチェックを取付ける為の部品です

現行タイプ: タップチェック(欠)

①7-1 ボデーは販売不可です

①7-1 が必要な場合

①7-1 ~ ①7-7 セット品になります

ボデー

①7-1

3X28
047302842 スプリング

①7-2

60259300/
①7-3 回止メ

60259400/回止メL
①7-4

60259500/回止メ調節ネジ

①7-5

60253600/ コレット2A (M5~M12用)

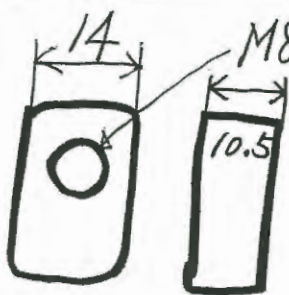
60253700/ コレット2B (M14~M16用)

①7-6

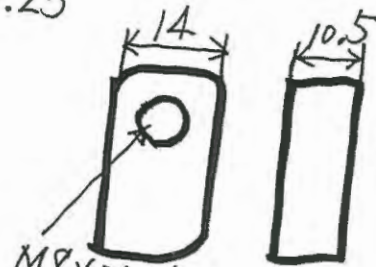
60259100/ コレットナット(欠)

①7-7

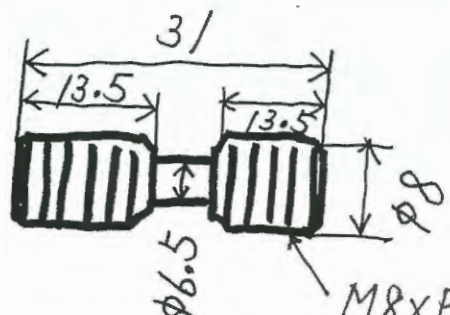
ゴムコレットは、
2A, 2B があります



回止メR

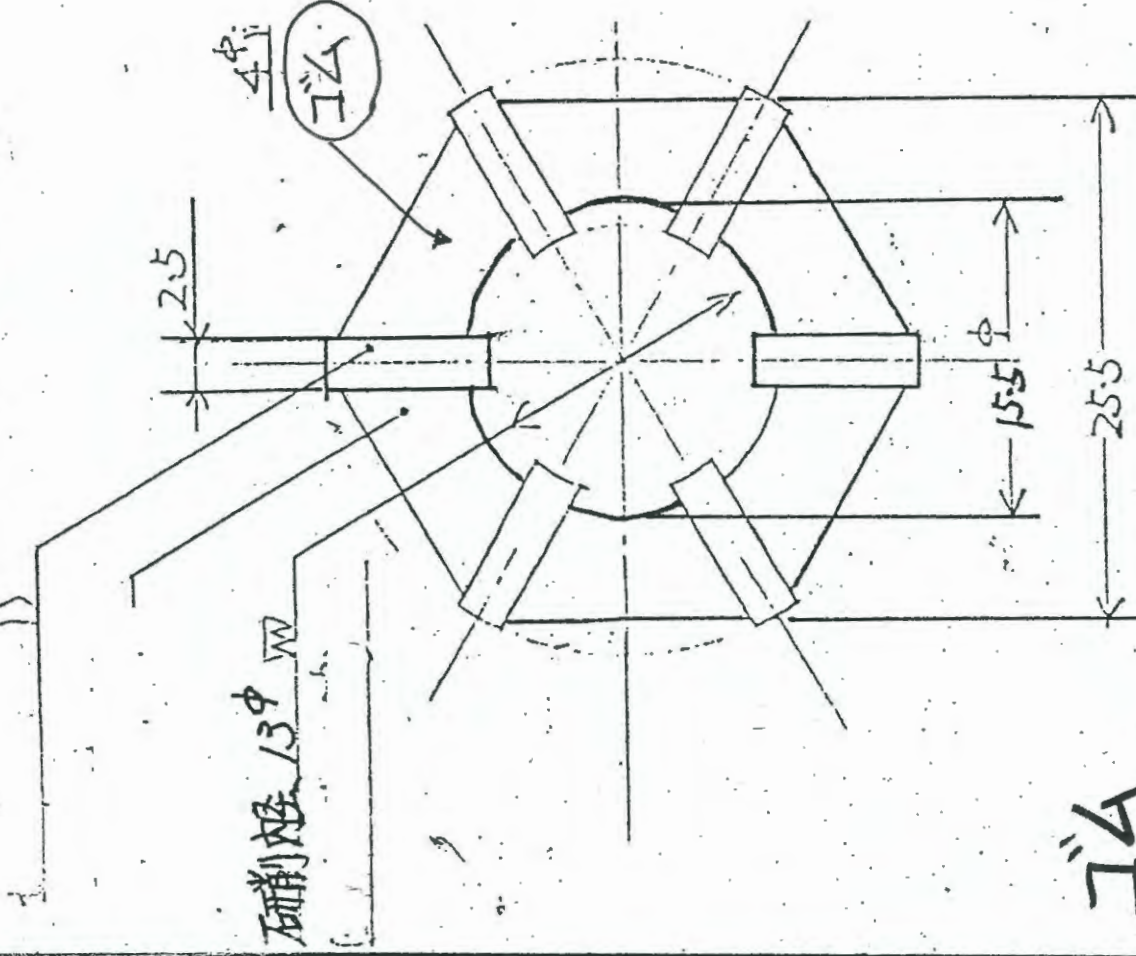


回止メL



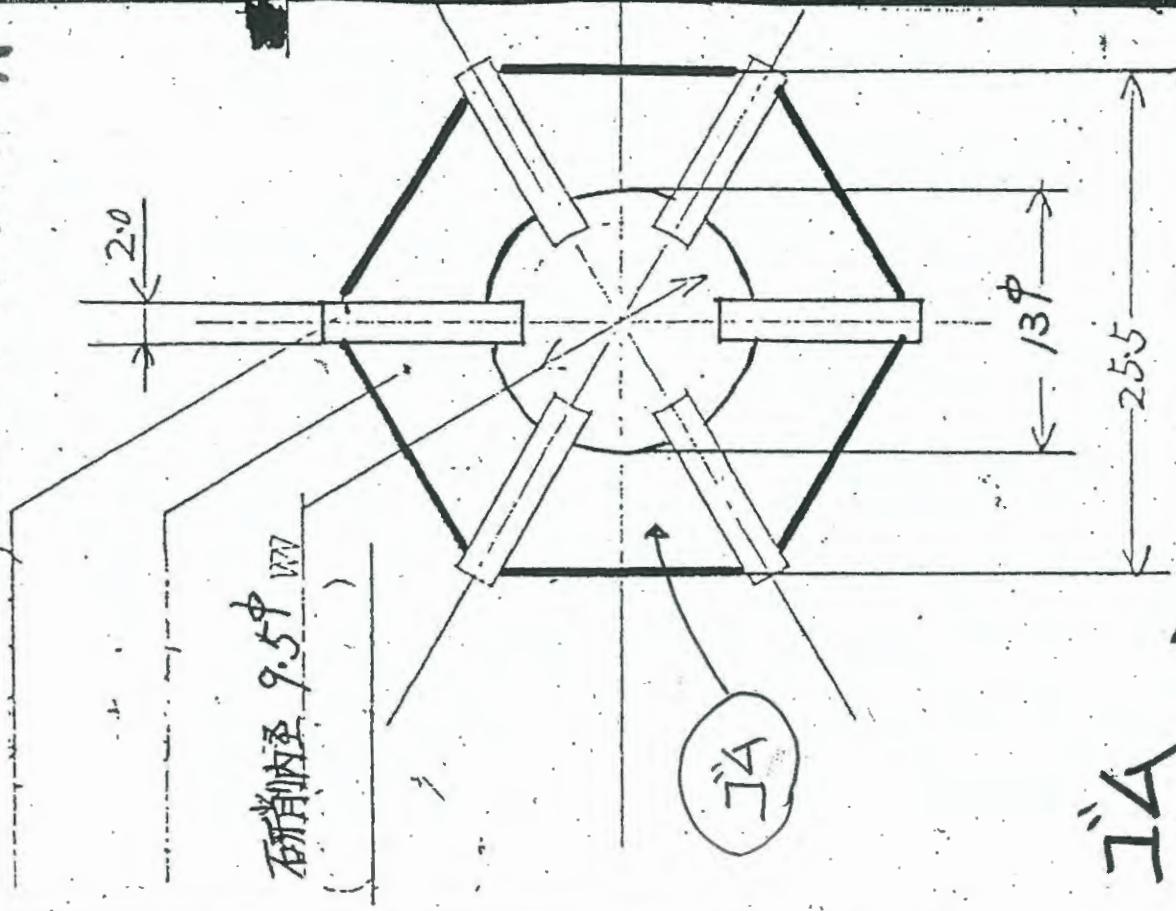
回止メ調節ネジ

BT2·BT7·BT7I用



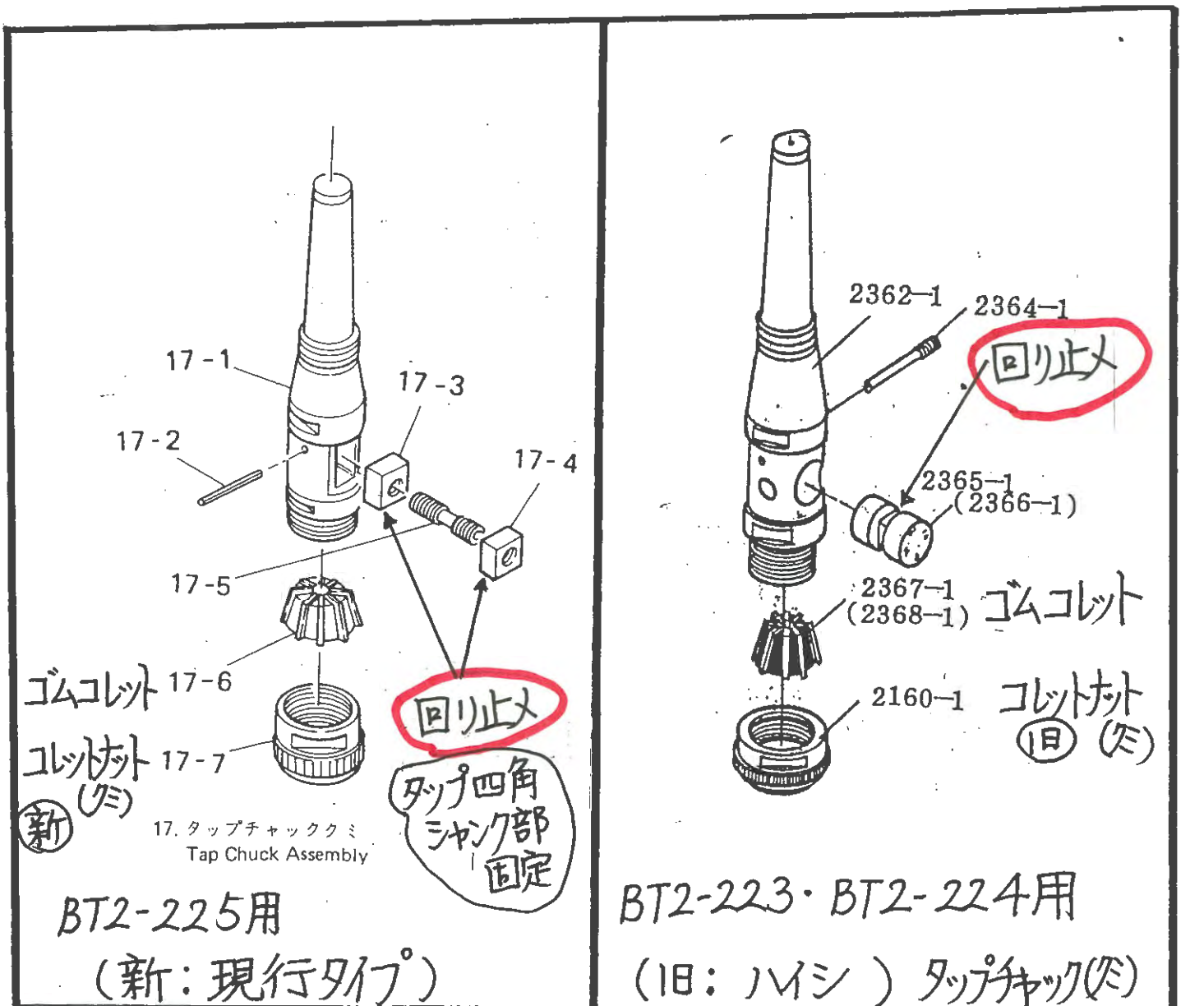
イム
 コレット 2B (M4~M16用)
 (602537001)

BT2·BT7·BT7I用



イム
 コレット 2A (M5~M12用)
 (602536001)

単軸用タップチャックの違い



参考 単軸用タップチャック

ゴムコレット2A・2Bは、共通ですが、コレットナット(欠)は、(旧)(新)有り、(旧)タイプは、在庫なく、製作不可です。

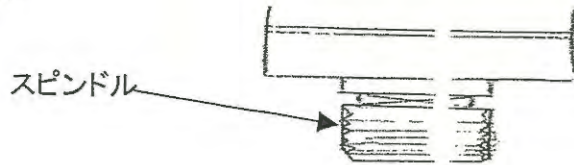
コレットナット(欠)は、互換性なしです。

(旧)(新)のチャックの違いは、タップ四角シャンク部固定の(回り止め)の部品が、違います。

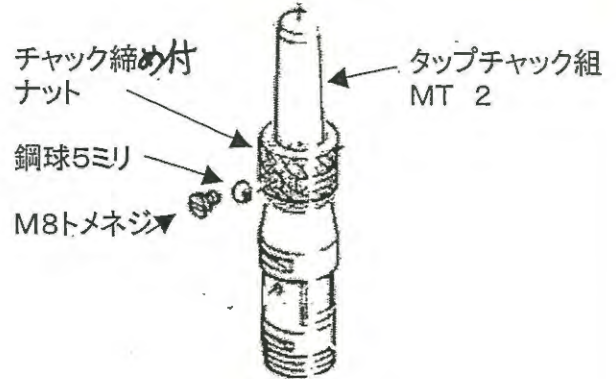
BT タッピングマシンのタップチャックの取り付け手順

機種 BT2-223 BT7-321 BT71-521 BT2-225

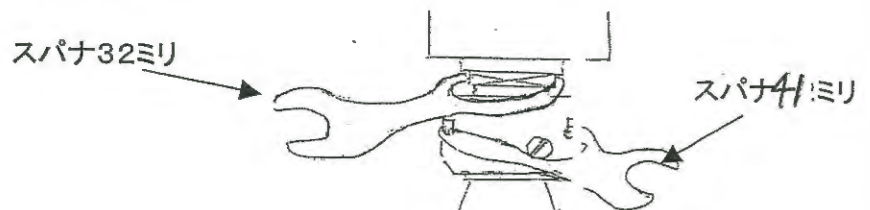
- 1 主軸—スピンドルに付いているギヤをはずす
(多軸アタッチメントのドライブギヤをはずす)



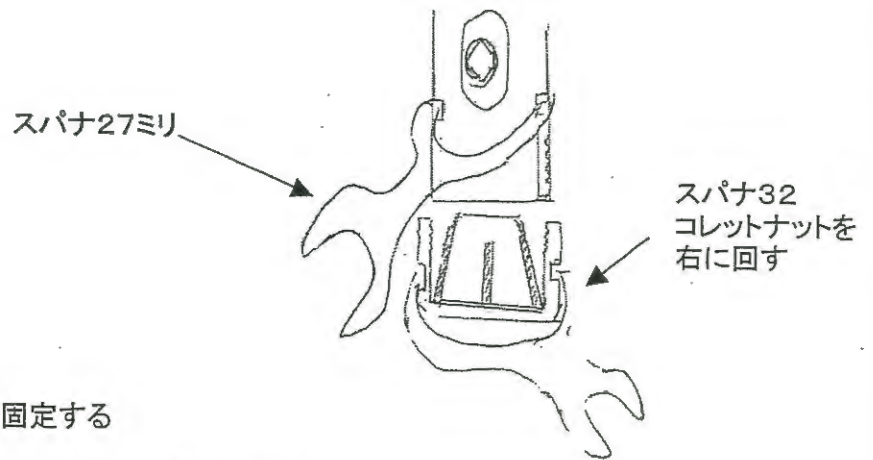
- 2 タップチャックにチャック締めナットの鋼球5ミリX14個を入れ、トメネジM8で固定する



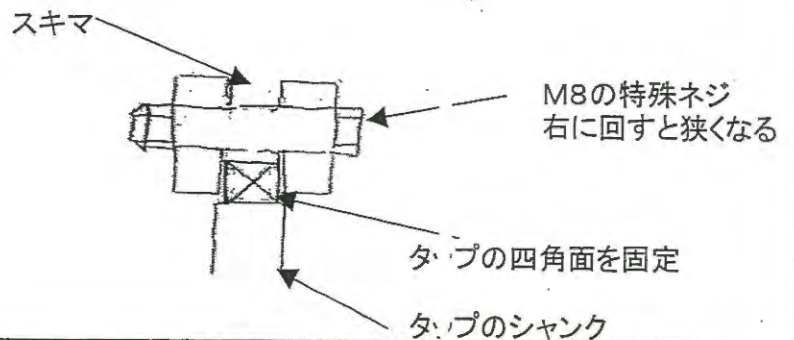
- 3 タップチャックを主軸に挿入し
チャック締めナットをスパナで締め付けて
緩まないようにする
主軸側にスパナ32 チャック側 42ミリで締める



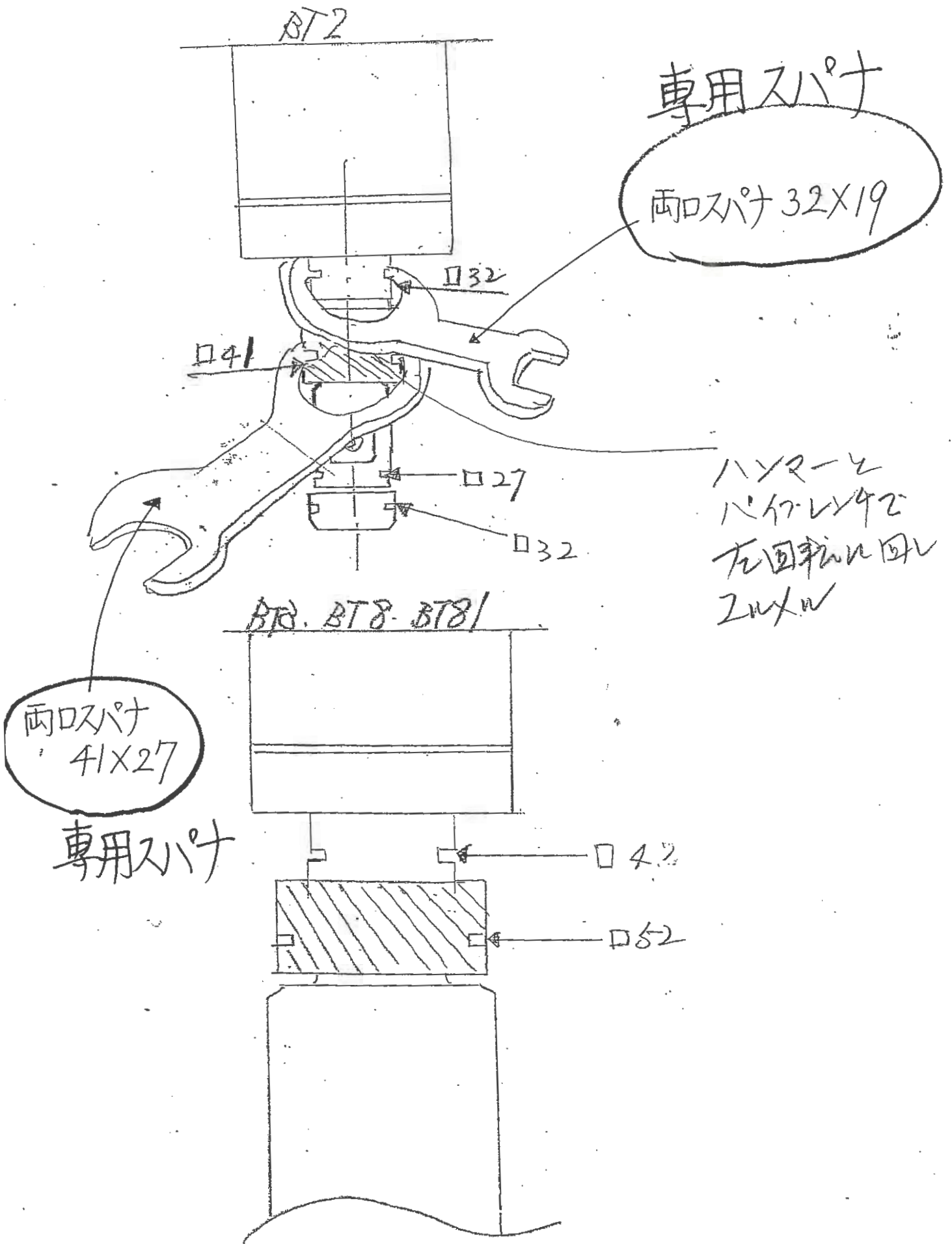
- 4 タップをチャックのゴムコレットに入れ
コレットナットを締める
スパナで締めて固定する

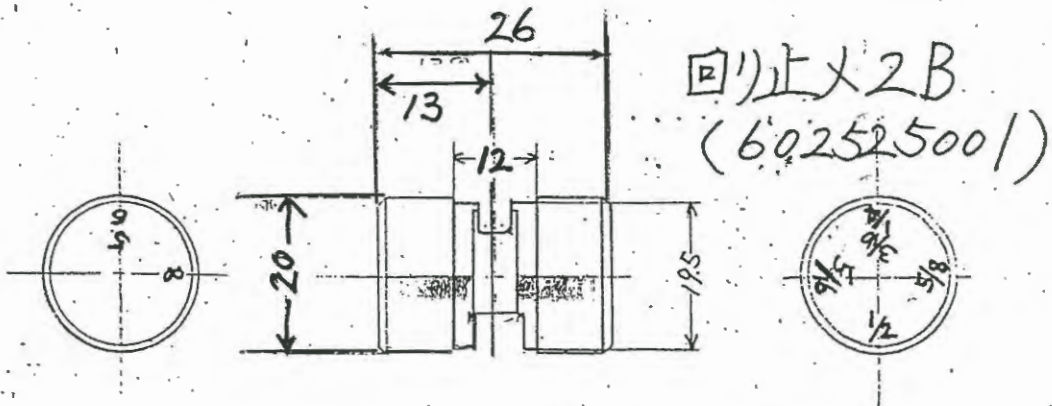


- 5 タップの四角面を回りトメネジで固定する



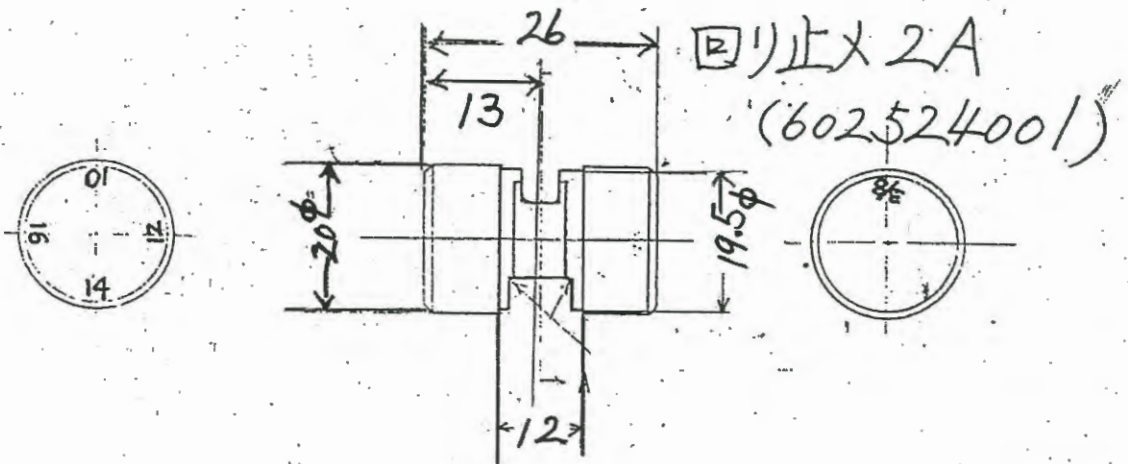
- 6 タップが振れていないか確認をする





M5, M6, M8

W¹/₂
W³/₁₆, W¹/₄, W⁵/₁₆, W⁵/₈



M10, M12, M14, M16

W³/₈

⑩タイプ 回り止×
2種類

BT2-223

BT2-224